



第3学年 学年通信

令和2年11月30日 NO.28

進路決定に向かって

いよいよ私立・専修学校の最終決定になります。

第3回テストが終わりました。このテストの結果が、2学期の成績に大きく影響し、今後の進路や将来に影響していきます。



今回の結果をみて、今後の進路や将来に不安を抱えている人がいると思います。これからの人生、順風満帆なときばかりではありません。これからも苦しいときや辛いことは必ずあります。そんなときに自分を勇気づけてくれるのは、ここまで努力してきたという時間です。

「合格を信じて叶える」という言葉がありますが、努力を伴わない信念で、目標や夢が叶えられることはありません。

他のどのライバルよりも1時間でも長く、『素直・謙虚・真面目』に努力を続けることが、「信じて叶える」ということにつながります。

進路最終決定のこの時期、あとは勉強時間を増やして努力を重ね、振り返ることなく前に進むだけです。受験当日まで、全力で駆け抜けてほしいと思っています。

実力テスト結果分析

11月2日に行った「実力テスト」の愛知県内の分析結果が届きました。入試を想定したテストでした。先日お渡しした、松原中学校内の生徒個票データと共に、この冬休みの学習の参考にしてほしいと思います。ただし、この結果はその日の体調や精神状態によって変動することがあります。一人一人の学力を示す『目安の一つ』ですので、結果にとらわれすぎず、学習改善の一つの材料にしてほしいと思っています。

今回のテストは、県内37校、5科すべての受験者は5601名です。

次の資料は、この「教科別得点と、総合得点の分布グラフ」と、「5教科得点と偏差値、順位表」です。「度数」は「その範囲の人数」を表しています。

今回のテストでは、オール3の生徒の偏差値が46～50、オール4の生徒の偏差値が56～60を1つの範囲の目安としてみていただければと思います。